

けいすい

田平北小学校創立当時の学校名“瓊水（けいすい）小学校”は、本校近くを流れていた瓊川（たまがわ）に因んでつけられました。けいすいとは玉のように美しく清らかな水のことです。田平を潤す、玉のように清らかな心をもつ子を育てていきます。

楽しかった歓迎集会 歓迎遠足

4月17日金曜日 歓迎集会と歓迎遠足を行いました。



全校の前での自己紹介。恥ずかしくて言えない子もいましたが、ほとんどの児童は、元気よくできました。



田平公園は遊具が充実しています。滑り台やブランコ、ターザンロープなど、どれもとても楽しそうでした。



運動会で育てたいこと

～WHAT I WANT TO CULTIVATE AT THE SPORTS DAY～

運動会の練習がスタートしています。この運動会で育てたいことは次の4つです。

- ①体力の向上を図るとともに、健康や安全に対する関心を高めること。
- ②学年を超えた幅広いチームワークを味わわせ、集団に対する認識を深めるとともに、自律・協働の態度を養うこと。
- ③規律ある集団行動の基礎を養うこと。
- ④演技の見方、応援の仕方、勝敗に対する望ましい態度を身につけること。

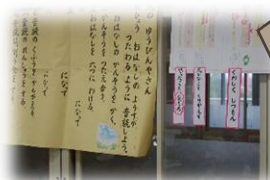
特にこの中でも②自律と協働の態度育成は今年度北小が力を入れているところです。運動会を通して、気持ちを一つにして演技することのよさやすばらしさを子どもたちに十分に感じさせたいと考えます。日本子どもたちは世界の子どもの比喩で、社会への働きかけ、参画意識が低いと言われています。子どもの頃や社会全体にどのくらい影響を与えているのかを感じさせる経験がこれまで以上に必要ではないかと考えます。達成感をもてる運動会にするために自分たちが考え、取り組みさせていきます。

北小 ～まなびの部屋～

このコーナーは、北小学校で行われている授業の様子を紹介するコーナーです。

This corner is a corner that introduces the classes state at Kita Elementary School

2年2組の〇〇先生の学級の学びの様子を紹介します。〇〇先生の授業はとてもリズムよく進んでいくのが特長です。国語の場面の様子をとらえる授業では、今年度めざしている“自律”に関わって、子どもたちが主体的に学べるように、壁には単元の学習計画表があり、この時間何を学ぶのかが示してありました。



単元の学習計画表が掲示されていました。主体的な学習を進めるには児童自身が、本時が単元のどこに位置づけられているのかを知ることは大切です。また、学び方を身につけることにもつながります。



全員が教科書を両手に持って音読をしていました。両手で持つため姿勢もよくなり、集中力もあがっているようです。細かいことですが大切な学びのスキルです。

また、子どもたちに学び方をしっかり身につけさせるために“両手に教科書をもって音読をするや定規で線を引くこと、話を聞くときには鉛筆を置くなど、基本的なことをしっかり確認しながら授業が進んでいました。さらに2年生の子どもたちが書きやすいようにマスにそったワークシートを準備し、取り組みやすくなるような工夫もされていました。

北小では、“北小学びの進め方”を作成し、職員全員が共通した学び方を指導していますが、それ以外にも学び方として大切なことがたくさんあります。4月にこの学び方を身につけることでその後の授業がスムーズに進んでいきます。

最近子どもたちはすぐに“面倒くさい”“とろにします。元来学習とは面倒くさいものです。面倒くさいことを乗り越えて、楽しめるようになってくると力もぐっとついてきます。2年2組で実践されているような学び方や学ぶ構えをしっかりと身につけることを全校でも徹底していきます。